

# 平成29年産(28年播種) 麦類生育概況

長野県農業試験場 作物部

調査月日	項目	大麦:ファイバースノウ			小麦:シラネコムギ		
		平年	平成28(播) ~29年(産)	平年比	平年	平成28(播) ~29年(産)	平年比
出芽期 (12月2日)	出芽数 本/m <sup>2</sup>	166	162	98	159	163	103
越冬前 (12月15日)	草丈 cm	10.9	11.1	102	14.9	15.5	104
	茎数 本/m <sup>2</sup>	443	439	99	468	458	98
	葉数	4.2	4.2	100	4.2	4.3	102
越冬後 (3月1日)	草丈 cm	11.1	11.2	101	14.3	15.5	108
	茎数 本/m <sup>2</sup>	677	567	84	897	874	97
	葉数	5.6	5.0	89	6.2	6.2	100
(3月14日)	草丈 cm	12.2	12.0	98	15.3	16.3	106
	茎数 本/m <sup>2</sup>	1064	935	88	1196	1178	98
	葉数	7.0	6.5	93	7.2	7.1	99
幼穂形成期		3月8日	3月13日	+5	3月21日	3月22日	+1
茎立期		3月25日	3月27日	+2	3月30日	3月30日	0
出穂期		5月5日	5月2日	-3	5月11日	5月8日	-3
成熟期		6月10日	6月7日	-3	6月22日	6月19日	-3
成熟期	稈長 cm	94	93	99	85	86	101
	穂長 cm	5.1	5.0	98	8.4	8.4	100
	穂数 本/m <sup>2</sup>	519	495	95	518	492	95
収量	子実重 kg/a	74.7	61.1	82	66.2	59.1	89
	容積重 g/l	712	695	98	800	790	99
	千粒重 g	38.7	41.1	104	41.2	42.6	103

※平年値は過去7年間に於ける最大値と最小値を除いた5カ年の平均値

## <耕種概要>

栽培様式: 30cm条間ドリル播

播種期: 大麦 平成28年10月24日、小麦10月24日 播種量: 7kg/10a

施肥量(N): 基肥 6kg/10a、茎立期追肥3kg/10a、3月13日 止葉展開期追肥2kg/10a、大麦4月22日、小麦5月1日

## <生育概況>

**越冬前** 大小麦とも出芽は良好であった。11月から12月中旬まで気温はやや高めに推移し、草丈、茎数葉ともほぼ平年並である。

**越冬後** 1月から2月の気象は暖冬傾向で、降雪量も平年より少なかった。小麦はほぼ平年並みの生育であるが、大麦は茎数、葉数が少ない状況である。

(3月14日現在) 3月上旬は気温はやや高めで推移し、小麦はほぼ平年並みの生育で、大麦の生育は回復傾向にある。

**幼穂形成  
~茎立期** 大麦の生育はほぼ平年並みに回復した。小麦はほぼ平年並みの生育である。

**出穂期** 4月は寒暖の差が大きかった。上旬は気温が高く、下旬は低く推移した。出穂期は大麦、小麦とも平年より3日早くなった。

**成熟期** 成熟期は大麦、小麦とも平年より3日早くなった。稈長、穂長は大麦、小麦ともほぼ平年並みとなった。穂数はやや少ない。

**収量** 圃場の湿潤条件により、収量は大麦で平年の82%、小麦で平年の89%にとどまった。容積重はやや粒の充実不足で平年より10~17g程度軽くなった。粒は大きくなり、千粒重は平年より1.4~2.4g重くなった。